



## 2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年8月8日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社  
コード番号 5268 URL <https://www.asahi-concrete.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 狩野 聖太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大館 一夫

TEL 03-3542-1206

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,532	2.8	64	48.1	117	34.8	84	36.1
2025年3月期第1四半期	1,576	10.9	123	214.0	180	89.7	132	118.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	6.41	
2025年3月期第1四半期	10.04	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,609		12,197			78.1
2025年3月期	15,907		12,126			76.2

(参考)自己資本 2026年3月期第1四半期 12,197百万円 2025年3月期 12,126百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期				17.00	17.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期の期末配当につきましては、2024年3月期の普通配当13円に比べ1円増配の1株あたり普通配当14円に、特別配当3円を増配して17円としております。

### 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	3.4	200	42.6	240	40.5	160	42.7	12.16
通期	7,500	3.9	560	0.8	630	3.1	420	2.0	31.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	13,233,000 株	2025年3月期	13,233,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期1Q	75,222 株	2025年3月期	75,222 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	13,157,778 株	2025年3月期1Q	13,147,278 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表現在において当社が入手可能な情報に基づき判断したものであり、内在する様々な不確定要素により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境が緩やかに回復基調にあるものの、米国の通商政策による景気下振れ、物価高の継続などから、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社の関連するコンクリート製品業界においては、土木案件では国土強靱化計画の推進により、災害対策の工事は堅調に推移しておりますが、原材料高騰による原価上昇などにより採算管理が厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は原価低減活動に継続的に取り組む一方、受注に繋げる設計折込活動、工期短縮に資するプレキャスト化の提案に、CIM（3D空間モデル、3Dプリンターモデル等のデジタル技術）を積極的に活用して、販売・設計部門が一体となった受注活動を行っております。

こうして取り組んでまいりました結果、当第1四半期累計期間は、売上高は15億3千2百万円と前期比2.8%の減収となり、損益面では、営業利益は6千4百万円と前期比48.1%の減益、経常利益は1億1千7百万円と前期比34.8%の減益となりました。

これに、特別損失として固定資産除却損1百万円を計上し、税金費用等3千1百万円を差し引きした結果、当期純利益は8千4百万円と前期比36.1%の減益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、売上高は15億2千2百万円（前期比2.8%減収）となりました。

① コンクリート二次製品部門は、売上高は9億1千万円（前期比8.3%減収）となりました。

② 工事部門は、売上高は8千4百万円（前期比17.7%減収）となりました。

③ その他の部門は、工事事業用資材及びコンクリート製品に装着する資材等の仕入及び販売で、売上高は5億2千7百万円（前期比12.1%増収）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は、売上高は1千万円（前期比0.5%減収）となりました。

### (2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

（資産）

流動資産は前事業年度末に比べ、5億8千1百万円減少し、84億2千3百万円となり、固定資産は前事業年度末に比べ、2億8千3百万円増加し、71億8千3百万円であります。これは主として、現金及び預金の減少4億7千6百万円であります。

（負債）

流動負債は前事業年度末に比べ、4億9千8百万円減少し、18億9千5百万円であり、固定負債は前事業年度末に比べ、1億2千8百万円増加し、15億1千5百万円であります。これは主として仕入債務の減少3億5千2百万円であります。

（純資産）

純資産は前事業年度に比べ、7千1百万円増加し、121億9千7百万円であります。これは主として、その他有価証券評価差額金の増加2億1千万円であります。この結果、自己資本比率は78.1%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、2025年5月13日に公表しております予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,279,701	4,802,926
受取手形及び売掛金	1,559,042	1,324,581
電子記録債権	983,588	1,037,103
製品	1,062,917	1,112,760
原材料及び貯蔵品	76,293	78,890
その他	44,087	67,392
流動資産合計	9,005,629	8,423,655
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	207,810	204,989
機械及び装置(純額)	180,328	184,432
土地	1,677,601	1,677,601
その他(純額)	327,110	330,572
有形固定資産合計	2,392,850	2,397,595
無形固定資産	71,834	84,570
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201,738	1,203,716
関係会社株式	2,938,294	3,198,203
その他	299,765	304,387
貸倒引当金	△5,255	△5,255
投資その他の資産合計	4,434,543	4,701,052
固定資産合計	6,899,228	7,183,218
繰延資産		
社債発行費	3,095	2,708
繰延資産合計	3,095	2,708
資産合計	15,907,953	15,609,582
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	968,683	738,508
電子記録債務	788,158	665,682
短期借入金	170,000	170,000
未払法人税等	123,818	17
賞与引当金	145,737	37,039
その他	197,493	284,382
流動負債合計	2,393,891	1,895,629
固定負債		
社債	500,000	500,000
退職給付引当金	66,727	68,880
その他	820,952	947,091
固定負債合計	1,387,679	1,515,972
負債合計	3,781,571	3,411,601

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	821,373	821,373
利益剰余金	8,408,322	8,269,018
自己株式	△39,732	△39,732
株主資本合計	10,394,863	10,255,559
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,731,518	1,942,420
評価・換算差額等合計	1,731,518	1,942,420
純資産合計	12,126,382	12,197,980
負債純資産合計	15,907,953	15,609,582

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	1,576,374	1,532,945
売上原価	1,231,470	1,241,674
売上総利益	344,904	291,270
販売費及び一般管理費	221,140	227,033
営業利益	123,763	64,236
営業外収益		
受取利息	28	346
受取配当金	58,248	54,205
その他	737	1,734
営業外収益合計	59,014	56,285
営業外費用		
支払利息	774	1,635
支払保証料	498	498
社債発行費償却	387	387
その他	895	565
営業外費用合計	2,555	3,086
経常利益	180,223	117,436
特別利益		
投資有価証券売却益	—	58
特別利益合計	—	58
特別損失		
固定資産除却損	1,295	1,513
特別損失合計	1,295	1,513
税引前四半期純利益	178,927	115,981
法人税、住民税及び事業税	21,269	3,560
過年度法人税等	△5,185	—
法人税等調整額	30,786	28,042
法人税等合計	46,871	31,603
四半期純利益	132,055	84,378

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
一時点で移転される財	1,565,706	—	1,565,706
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,565,706	—	1,565,706
その他の収益	—	10,668	10,668
外部顧客への売上高	1,565,706	10,668	1,576,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,565,706	10,668	1,576,374
セグメント利益	130,595	4,729	135,324

(注) 不動産事業における「その他の収益」は、リース取引による収益であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,324
全社費用(注)	△11,560
四半期損益計算書の営業利益	123,763

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
一時点で移転される財	1,522,335	—	1,522,335
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,522,335	—	1,522,335
その他の収益	—	10,610	10,610
外部顧客への売上高	1,522,335	10,610	1,532,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,522,335	10,610	1,532,945
セグメント利益	72,697	4,070	76,768

(注) 不動産事業における「その他の収益」は、リース取引による収益であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	76,768
全社費用(注)	△12,531
四半期損益計算書の営業利益	64,236

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	48,289千円	42,005千円